

(様式1)

授業科目 小児科学 (一般小児科学)

科目コード番号

【担当教員名】 小田 良彦, 岩淵 真, 半藤 保	対 象 学 年 2	対 象 学 科 言語
	開 講 時 期 前期	必修・選択 必修
	単 位 数 2	時 間 数 30 (内15)

【概要及び学習目標】

<概要>

「子供は大人のミニチュアではない」という言葉があるように、子供の病気は同じ病名でも大人のそれとは異なる病態を持っており、さらに成長とともに病態も変動していく。まず基本を学ぶことが最も大切である。

<学習目標>

・疾病の基本の上に立って、それぞれの疾患の診断と対応について科学的に検証する。

回数	学 習 の 主 題	学 習 内 容	学習方法
1	成長・発達 栄養、保健と予防 (小田)	小児科学の基本である子供の成長・発達の過程 伝染病の感染予防に重要である各種予防注射	講義
2	一般症状の観察 救急対応 (小田)	子供のさまざまな症状を知り、病気の診断に役立てる 心拍・呼吸停止への対処 誤飲・誤嚥時の処置	講義
3	消化器、呼吸器、循環器系 (小田)	口腔から胃・腸管の一連の疾患 気管支・肺疾患、先天性心奇形など	講義
4	悪性新生物、血液、腎・尿路、神経系 (小田)	小児がんの種類と特徴 腎臓疾患と脳神経系の疾患	講義
5	感染症、アレルギー、内分泌、代謝系 (小田)	ウイルス、細菌感染症 喘息を含むアレルギー性疾患 糖尿病などの代謝性疾患	講義
6	小児外科学 (岩淵)	小児の外科疾患	講義
7	周産期医学 (半藤)	周産期障害	講義

【評価方法】

定期試験による

【履修上の留意点】

言語聴覚学科では小児科学(30時間)を一般小児科学(15時間)と小児口腔科学(15時間)に分割して開講する。単位認定は両者をあわせて2単位としておこなう。

授業日程が変則的なので、後日発表される日程表を確認すること。

【使用図書】

教科書・参考書等	書 名 等	著 者 名	発 行 所	発行年・価格・その他
教科書				
参考書				
その他 (プリント等)				